

【背景】北九州市新ビジョンにおける八幡東区まちづくり方針 Kitakyushu **Action!**

スローガン

ハートを**燃やせ!!八幡愛**♡から始まる新たなまちづくり

1 東田地区と周辺市街地が連携し、新たなビジネスを創出

2 豊かな地域資源を活用し、訪れる人が循環し滞在するまち

3 恵まれた住環境を生かし、誰もが住み続けたいくなるまち

4 地域・市民・企業の八幡愛がつくる、サステナブルなまち

2

豊かな地域資源を活用し、訪れる人が循環し滞在するまち

地域資源の連携

魅力の活用

宿泊機能の強化



➡ R6年度に具体的な「区民アクション提案」を働き掛けたが
うまくいかなかった

八幡東区での戦略的おせっかい

地域の課題

- 鉄の街としての歴史や地域に根付いた祭り、食文化、皿倉山といった**地域資源が十分に活用されていない**
- イベントの収益が考慮されておらず、持続的・自律的な活動につながっていない**

戦略的「おせっかい」4つの視点

- ①魅力・資源の深掘り**
 - 共感を生むストーリー
 - リブランディング
- ②戦略的な発信**
 - 明確なターゲット
 - ストーリーで魅せる
- ③イベントのマネタイズ**
 - 適正な価格設定
 - 楽しく稼ぐ
- ④体験フィールド活用**
 - コト消費を意識
 - 体験の提供側・受け手側ともに満足

区アドバイザー



地元を知り尽くした
八幡東区アドバイザー
千草ホテル・小野山美緒氏
(R7.6就任)

具体的なアクションを
起こしたい!!

区アドバイザーの意見を参考に
地域の中で課題解決を図る

前田祇園における具体的な取組み

①資源・魅力の深掘り

- ・ インタビューで見どころを紹介
- ・ 紙媒体にしかなかった情報をネット上に掲載



1トンを超える人形山笠が
回り続けるは巻の大船渡をぜひ！

担い手
インタビュー



②戦略的な発信

- ・ 1か月に渡る行事の様子をSNSで継続的に発信
- ・ 競演会のインスタライブ配信



仲宿八幡宮宮司による
祝詞奏上や鼓太いの儀など
6/29神事



③イベントのマネタイズ

- ・ 有料観覧席の設置やグッズ販売

④体験フィールド活用

- ・ 観光客向け巡行体験



提案したが、限られた時間の中で 実施体制が整わなかった

前田祇園における成果と課題

地域の声

- 自分たちには当たり前の祭りの魅力を再認識できた
- 継続的な情報発信やライブ配信でモチベーションが上がった
- 来年は観覧席を設置したり、新しいことに挑戦したい



成果

- 初めてテレビ取材を受け、認知が向上
- 触発された他地区の祭りも情報発信や稼ぐ取組みに意欲

体制が整っていない

- 観覧席の適正な値付けが分からない
- グッズデザインは誰に頼めばよいのか
- 体験提供の運営体制をどうするか
- 誘客方法が分からない



見えてきたこと

- プライシング、意匠デザイン、販売・提供体制づくりなど、各分野の専門家による支援が必要

その他にも…資源・魅力の深掘り、戦略的な発信

地域×九州国際大学×区役所で 包括連携協定締結

- 区役所のコーディネートで、「新たな担い手育成」を望む地域と「学生の実践的な学びの場づくり」を望む大学をマッチング
- 市内でも人口減少・高齢化が進む八幡東区で、新たな地域コミュニティづくりの北九州モデルを目指す



区自治総連合会×区まち協連合会×
九州国際大学×区役所

八幡ぎょうざのリブランディング 大鉄鍋蔵出し神事の初開催

- 蔵出し神事を通じて、日本一の大鉄鍋を象徴化
- 健康を祈願した大鉄鍋で焼いた八幡ぎょうざを翌日の起業祭で提供



大鉄鍋の蔵出し



「やはた」地名発祥の
由緒ある神社の宮司による神事

今後の展開

- ・ 八幡東区のあらゆる地域資源について、専門家の力を借りながら事業化
- ・ 来訪者増加によるにぎわい創出や資金確保により、持続可能な地域資源づくりを実現

専門家派遣による事業化

専
門
家

ブランディング

情報発信

ファイナンス

デザイン

観光事業者

*R7着手、R8戦略予算を活用して本格実施

お土産・名物リブランディング

・ 八幡ぎょうざ認知度up

SNS活用

・ 登山系1-チューバーによる皿倉山の魅力発信

加工品・体験販売による収支改善

・ 救国狩猟隊が捕獲したイノシシのジビエ販売

グッズ製作

・ 協賛うちわ配布から売れるうちわへ

体験プログラム造成

・ インバウンド向けの山笠巡行体験販売

ハートを燃やせ! 八幡愛♡から始まる新たなまちづくり Kitakyushu **Action!**

- ・ 八幡ぎょうざ、お土産、イベントなどの各分野で、様々な「おせっかい」を地域に提案し、新たなまちづくりの好循環を生み出す

八幡東区まちづくり方針

